

【主担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿

三重の食材や食文化の魅力が広く伝わり、県内企業の海外に向けた販路が拡大するとともに、国内外から本県への「食」を目的とした集客交流が促進され、「みえの食」の消費拡大が図られることにより、多くの雇用が生まれるなど、食関連産業が活性化しています。

平成 31 年度末での到達目標

「みえ食の産業振興ビジョン」に基づく取組を推進することで県内の食関連産業が活性化し、多くの雇用が生まれ、若い人材が育成されるなど、県内経済の改善に成果が生まれています。

| 県民指標                           |   |                    |                    |                    |            |                    |
|--------------------------------|---|--------------------|--------------------|--------------------|------------|--------------------|
| 目標項目                           | 27 年度   | 28 年度              | 29 年度              | 30 年度              |            | 31 年度              |
|                                | 現状値   | 目標値<br>実績値         | 目標値<br>実績値         | 目標値<br>実績値         | 目標達成<br>状況 | 目標値<br>実績値         |
| 県内における<br>飲食料品の製造品出荷額および販売額の合計 | /   | 6,627 億円<br>(26 年) | 6,676 億円<br>(27 年) | 6,726 億円<br>(28 年) |            | 6,774 億円<br>(29 年) |
|                                | 6,577 億円<br>(26 年)  | 6,577 億円<br>(26 年) | 7,534 億円<br>(27 年) |                    |            | /                  |
| 目標項目の説明と平成 31 年度目標値の考え方        |   |                    |                    |                    |            |                    |
| 目標項目<br>の説明                    | 工業統計調査における食品製造業の製造品出荷額等および商業動態統計調査における百貨店・スーパーの飲食料品販売額の合計   |                    |                    |                    |            |                    |
| 31 年度目標<br>値の考え方               | 「みえ食の産業振興ビジョン」に基づき、商品開発や販路拡大、伊勢志摩サミットやお伊勢さん菓子博 2017 の開催などといったさまざまな機会をとらえて取組を進め、食関連産業の振興を図ります。このため、県内における飲食料品の製造品出荷額及び販売額について、平成 26 年の 6,577 億円を現状値とし、平成 31 年度に 3% 増の 6,774 億円にまで伸ばしていくことを目標に設定しました。 |                    |                    |                    |            |                    |

| 活動指標                                |                            |       |            |            |            |            |            |
|-------------------------------------|----------------------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 基本事業                                | 目標項目                       | 27 年度 | 28 年度      | 29 年度      | 30 年度      |            | 31 年度      |
|                                     |                            | 現状値   | 目標値<br>実績値 | 目標値<br>実績値 | 目標値<br>実績値 | 目標達成<br>状況 | 目標値<br>実績値 |
| 32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援（雇用経済部） | 商談会等に出展した県内食関連事業者が商談に至った件数 | /     | 650 件      | 650 件      | 650 件      |            | 650 件      |
|                                     |                            | 587 件 | 660 件      | 757 件      |            |            | /          |
| 32302 「みえの食」の産業振興を支える人づくり（雇用経済部）    | 「みえの食」の産業を担う人材の育成数（累計）     | /     | 80 人       | 160 人      | 240 人      |            | 320 人      |
|                                     |                            | —     | 81 人       | 199 人      |            |            | /          |

## 現状と課題

- ①「みえ食の産業振興ビジョン」に基づく取組を推進するため、庁内関係課長等で構成する推進会議を開催し、関係機関間の連携を強化するなど、体系的な施策の実施に取り組みました。また、効果的な施策の実施に向け、食の産業振興ビジョンアドバイザーボードを開催し、食関連分野に知見のある外部有識者から助言・提言をいただきました。いただいた助言等をふまえ、事業展開を図る必要があります。
- ②伊勢志摩サミットで高まった「みえの食」の認知度を生かし、国内外における新たな市場の獲得を図るため、県内事業者の商品企画力向上、販売戦略の立案や海外への販路拡大に対する支援、食に関する多様な事業者の連携等を支援しています。今後も、「みえの食」のブランドイメージを向上させ、国内外における新たな販路や消費の拡大、県産品の高付加価値化に向けた事業者の取組が戦略的に展開できるよう支援していく必要があります。
- ③海外へ販路開拓を行う事業者に対して、台湾、タイをはじめとするアジアを中心に国際見本市への出展を支援するとともに、国やジェトロなどの関係団体と連携し、商談機会の創出に取り組んでいます。今後は、輸出に取り組む事業者に対する商談後のフォローアップやさらなる商談機会の創出に取り組むとともに、海外市場のニーズに合った魅力ある商品づくりができるよう支援していく必要があります。
- ④県内食関連産業の将来を担う人材を育成する仕組みを構築するため、産学官で構成されるみえ食の“人財”育成推進会議を設置し、食関連産業が求める人材像について検討を深めるとともに、高度人材を育成するプラットフォームの設置について検討を進めています。今後は、人材育成を主体的かつ継続的に実施するための産学官連携による協議会（事業体）の構築に向け、具体的な内容を検討していく必要があります。

## 平成 31 年度の取組方向

- ①食関連産業のステージアップに向けて、アドバイザーボードでの助言・提言をふまえ、関係部局と連携を図りながら販路開拓支援、情報発信、人材育成等の施策を体系的に推進します。
- ②「みえの食」のブランドイメージを向上させ、ローカル・ブランディングの推進を図るため、事業者間の連携を強化し、新サービスの創出に欠かせない商品企画力を高めるとともに、地域商社機能の強化を図ることで国内外における新たな販路拡大に取り組めます。G20 大阪サミットの開催など、国内外から注目を集める機会を捉え、県内の市町・団体等と連携を図りながら、食の販路拡大に向けた情報発信を行います。
- ③海外へ販路開拓を行う事業者に対して、国やジェトロなどの関係団体と連携し、アジアを主なターゲットとして、国際見本市への出展や海外バイヤーを招いた商談会を開催します。また、海外での商談等に不慣れな事業者に寄り添ったきめ細かなサポートを実施するとともに、ターゲット国のニーズに合った魅力ある商品づくり、効果的な商品プロモーション等が実施できるよう支援します。
- ④第一次産業から第二次産業、第三次産業までの食関連産業が多様な連携（つながり）で新たな付加価値を創出する仕組みづくりを支援します。特に、食関連産業の人材については、オール三重で食関連産業の人材育成・確保に取り組むため、農林水産業、食品製造業、飲食店、専門学校、大学等とも連携した協議会（事業体）の構築に向けて具体的な検討を進めます。

## 主な事業

### ① (一部新) 食のローカル・ブランディング推進事業

【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】

予算額：(30) 15,078千円 → (31) 17,580千円

事業概要：「みえの食」のブランドイメージを向上させ、国内外で新たな市場を獲得し、本県の食関連産業の拡大を図るため、本県の食関連産業の特長を生かした多様な連携を推進し、洗練された商品やサービスを創出しつつ付加価値を高められるさまざまな販路の拡大に取り組みます。

### ② みえセレクション運営・販路創出支援事業

【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】

予算額：(30) 8,065千円 → (31) 9,687千円

事業概要：県産品の首都圏等への販路拡大を図るため、県内の特徴ある優れた産品を「みえセレクション」として選定し、情報発信等を行うとともに、展示会等への出展を支援します。

### ③ (一部新) 「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業

【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】

予算額：(30) 23,759千円 → (31) 27,356千円

事業概要：県内の食関連産業の活性化のため、東アジアやASEANをターゲットに国際見本市等への出展及び海外に販路を持つバイヤーの県内への招へいを行い、企業間取引の商談機会を確保するとともに、海外バイヤーとの交渉をサポートすることにより成約につなげ、県産品の輸出を拡大します。

### ④ (一部新) 食の高度人材輩出プラットフォーム構築事業

【基本事業名：32302 「みえの食」の産業振興を支える人づくり】

予算額：(30) 2,122千円 → (31) 1,944千円

事業概要：食関連産業の高付加価値化を担う人材を育成するため、食関連産業を支える多様な業界（食品製造業、宿泊業、飲食店等）、教育研究機関、行政などの関係者で構成するコンソーシアムを設置し、食関連産業の人材育成を推進します。